

特別区協議会を通じて特別区(東京23区)を知るプログラム

- プログラム概要 : 特別区協議会において、調査研究事業・情報提供事業・普及啓発事業を学び、特別区(東京23区)を知り、考える。
- 実習先 : 公益財団法人 特別区協議会(東京区政会館)
- 実習先情報 : 特別区の円滑な自治の運営と発展に寄与することを目的に設立された。
- 参加人数 : 2名
- 学部学科 : 会計ガバナンス学科、社会福祉学科
- 実習期間 : 令和6年8月13日～9月9日
- 本学担当教員 : 一條 義治(政治学科) 渡辺 恵子(政治学科)

○はじめに

私たちは今回、東京区政会館にある特別区協議会で、多くの職員さんの協力を得て実習を行いました。私たちは、特別区の仕組みや、協議会での業務を知り、将来につなげたいと考え、「11日間の実習から特別区の仕組みや、取り組みについて理解を深める」ことを当初の目標に掲げ、意欲的に取り組みました。

○実習内容

オリエンテーション、特別区自治情報・交流センター・千代田区立図書館見学、大井競馬場(特別区競馬組合)見学、東京区政会館見学、宿所提供施設・更生施設見学、経営会議準備・見学・議事録作成体験、全国連携講演会・公文書館セミナー聴講、研究会準備・傍聴、東京都公文書館見学など

○提案したこと、発信したこと

1.企画展示のために渋沢栄一の業績紹介を描いた漫画を作成

渋沢栄一と特別区との関わりについて、特別区自治情報・交流センターでの展示を企画しました。今回のテーマは「渋沢栄一が行ってきた福祉と事業について」です。伝わりやすさを重視し、私たちで漫画を描きました。事業では「日本初の銀行を設立し株式会社の仕組みを作り日本産業の発展に貢献した功績について」を、福祉では「渋沢栄一の養育院人生についての説明」を発信しました。

2.大井競馬場に若者を集めるためには

大井競馬場は今年から開催される日本の3歳ダート三冠競走に向け、利用者の増加を目指しています。しかし、競馬は楽しい反面、依存症のリスクが懸念され手を出しにくい、どのように普及していくかが今後の課題であることを知りました。若者である私たちが競馬についてどのような娯楽であるかをどう伝えてもらえたら興味を持つことができるだろうかと改めて考えさせられました。私たちの意見として、「競馬の印象を身近なものに変えていく取り組みが必要。例えば、最近では子供が遊べるエリアが増えているが、若者が足を運びやすいエリア(デートスポットなど)を増やして、競馬場に行くきっかけを作ることができたら自然と馬券を買う若者が増えてくる。」「若い子たちに向けて競馬のイメージを変えることが大切。たとえば競馬を見るだけではなく食事やイルミネーションがあることをインターネットなどを使って紹介すると人気が出ると思う。」とお伝えしました。

○経験したこと、学んだこと

1.宿所提供施設・更生施設

各区の職員の方々とともに新幸荘1棟と2棟・新塩崎荘・塩崎荘の計4か所に行きました。新幸荘は災害などで住む家がなくなった人などを一時保護する場で、塩崎荘は地域社会復帰に向けた自立支援を行う施設です。生活の様子や、4か所の違いを知ることができました。印象に残ったのはバリアフリーが充実していたことです。

2.東京区政会館見学・経営会議準備・業務

区長や議長が実際に使っている会議室を見学したり、特別区協議会の経営会議に参加したりしました。終わった後に実際に議事録作成の仕事を体験しました。

3.東京都公文書館

施設見学や公文書の保管方法、実際にはがき所蔵資料を読む体験をしました。はがきの内容は流し文字で書いてあり読み慣れていないため、大変でした。館内には、子どもでも楽しめるように公文書に出てくる魚をモチーフにした魚釣り体験があり、魅力的でした。キャラクターを使った動物たちの表情が変わる素敵な限定のポストカードをいただきました。

○今後の展開、今後の学び

- ・普段の生活では経験できないような体験や、会うことも難しい方々とお話することができ、大変有意義でした。実習を通して、社会人に必要なスキルを磨くことができ、自身のスキルアップにつながりました。今後は、今回の実習で磨いたスキルをより磨いていき、将来立派な公務員になれるように精進していきたいと考えています。
- ・社会人になるのに対して自分に合っている仕事はあるのか不安を感じていましたが、今回の実習を通して自分の将来に向けて前向きにとらえることができました。特別区協議会で出会った人たちのように自分の職業に誇りを持ち次の世代に向けて胸を張って自分の仕事を紹介できるような大人になりたいと考えました。

○まとめ

特別区協議会での仕事内容や、特別区の基礎知識をわかりやすく教えていただいたおかげで特別区のことを知ることができました。展示を見たり、考えたり、実際に活躍されている方々のお話を聞いたり、普段見られない裏側を見たりと様々な視点から多様な経験ができ、良い刺激となりました。新しい人、新しいことを経験できるとても魅力的な実習でした。

この実習で私たちの成長を感じられ、将来に対する意欲が高くなりました。この経験を忘れずに今後の大学生活を有意義に過ごし、自分の仕事を誇れるような公務員になりたいと考えました。

